

くすのき



令和4年度
千葉市立山王中学校
学校だより7号
令和4年11月15日(火)
校長 細川 義文

チャレンジするための快適な安心できる場所

細川 義文

9月発行の学校だより5号でご紹介した、昇降口向かいの植込みにある綿の実が大きくなってきました。まだ青い実ですがもう少ししたら実がはじけて綿が見えるようになると思います。理科や社会、家庭科の教材にも使えそうなので、早く綿が見られるようにならないか非常に楽しみです。



さて、学校だよりでは裏面を中心に、山王中学校の生徒たちが挑戦したり成果をあげたりしていることをお伝えしていますが、たくさんの生徒が自分の力を信じて挑戦していることが多く、うれしく思っているところです。挑戦には失敗が付き物ですが、失敗を恐れずに挑戦

できるのは「チャレンジバイチョイス」、自分で挑戦する内容や度合い、方法を自分で選んでいるということが大きいのではないかと考えています。10月から新組織で運営されている専門委員会活動ですが、2年生の専門委員長が山王中学校をよりよくするために新たなことを企画・運営しています。部活動でも部長会が中心となって、練習に集中して取り組むのはもちろん、完全下校時間を守るなど、技術だけでなく心の面での向上を目指してがんばっています。

こうした挑戦を安心してできるのは、ご家庭やご家族の支えがあつてのことだと感じています。先ほども申しましたが、挑戦には失敗が付き物です。それでも、どんなに失敗したとしても、自分にとって安心できる場がある、安心できる場に帰れるという思いがあれば安心して挑戦できるでしょうし、失敗したとしても助けてくれる人、わかってくれる人がいれば再度挑戦してみようと思うのではないのでしょうか。がんばっている生徒たちを見ていると、ご家庭が安心できる場であり、ご家族に支えられているということがわかります。

この先、様々なことに挑戦するチャンスがある生徒たちが、恐れず自信をもってチャレンジできるよう、これからも職員一同、ご家庭・ご家族とともに生徒たちを支えていきたいと思えます。今後ともご理解とご支援をよろしくお願いいたします。